

2025年度後期START+プログラム コース一覧

※2025年10月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

	研修先国	プログラム名/ 研修先大学・機関	渡航期間/定員/ 参加費（＊注）	主な研修内容（予定）	宿泊場所	研修先大学・機関の紹介	研修先地域・都市の紹介	単位数
第3回	エジプト	「古代から現代へ：エジプト悠久の歴史に触れる～E-JUSTで学ぶ持続可能な未来のかたち～」 ／エジプト日本科学技術大学(E-JUST)	2/8（日）～ 2/19（木） 定員：30人 （2～4年生対象） 参加費：34万円	◆エジプト日本科学技術大学(E-JUST)訪問・現地学生との交流 ◆アラビア語講座、エジプトの歴史・文化に関する講義 ◆アレクサンドリア訪問(アレクサンドリア図書館、カーイト・ペイの要塞、 ◆カイロ訪問(博物館・ピラミッド訪問)	アレクサンドリアでは、エジプト日本科学技術大学(E-JUST)内の宿泊施設を予定。 カイロではホテルを予定。	【エジプト日本科学技術大学(E-JUST)】 https://ejust.edu.eg/ エジプト日本科学技術大学(E-JUST)は、アレクサンドリア県 ボルグ・エル・アラブ市に本部を置く国立大学です。2010年創立で、大学の略称はE-JUSTです。日本型の工学教育の特徴を活かした「少人数、大学院・研究中心、実践的かつ国際水準の教育提供」を目指しており、日本国政府は国際協力機構(JICA)を通し技術協力などの支援を行っています。学部レベルでは、工学部および国際ビジネス・人文学部が開講中で、コンピューター・情報科学、薬学、建築・デザインのパログラムも開講予定です。アフリカ諸国からの留学生も学んでいます。	【アレクサンドリア】 アレクサンドリア(Alexandria)は、カイロに次ぐエジプト第2の都市で人口は約526万人(2021年)で、アレクサンドリア県の県庁所在地です。北アフリカ有数の大都市にまで成長しています。「地中海の真珠」とも呼ばれる港町アレクサンドリアは、歴史的経緯から多くの文化的要素を合わせ持ち、独特かつ開放的でコスモポリタンな雰囲気を持つ国際的な観光・商業都市です。 【カイロ】 カイロ(Cairo)は、エジプトの首都であり、アラブ世界及びアフリカ北部を代表する世界都市の一つです。アラブ連盟の本部所在地でもあり、アラブ文化圏の中心都市です。都市自体の人口は約966万人(2018年推定)ですが、近郊を含めたグレーター・カイロ(カイロ都市圏)の人口は2022年時点で約2,000万人を超えています。	2
第4回	インド	「インドの持続可能な未来を学ぶ：農村開発・水資源管理・社会イノベーション」 /BITSピラニ	2/15（日）～ 3/3（火） 定員：25人 （2～4年生対象） 参加費：33万円	◆ピラニキャンパス/ゴアキャンパスにて講義・学生交流 ◆インド食・文化・伝統体験 ◆ゴールデンライアングル(タージマハル・アグラ・ジャイプール)視察	後日決定(ゲストハウスを予定：1室2名)	【BITS Pilani】 https://www.bits-pilani.ac.in/ BITS Pilani は 1964 年設立の大学であり、インドにおける理工系教育と研究のリーダー校の一つです。多拠点キャンパス(Pilani／Goa／Hyderabad／Dubai／Mumbai)を有し、学生・研究者を含む多様なコミュニティを形成しています。 教育制度面では、学期制・モジュール制・内部評価制を採用し、柔軟な履修や自主的学びを促す仕組みがあります。産学連携、インキュベーション支援、国際共同研究などにも注力しており、学生は理論・実践をつなぐ学びの場を享受できます。 Pilani キャンパス自体は広大で緑豊か、歩道や学生施設が整備され、学生宿舎制度を通じた共同生活が根づいています。文化祭「Oasis」を始め、多彩なクラブ活動・イベントも盛んです。	【ピラニ】 ラージャスターン州北部、Shekhawati 地区に位置する小規模都市で、人口はおよそ 4 万人程度です。乾燥が強く、夏は酷暑、冬は冷え込む乾燥気候が特徴の地です。 町の中心的な存在は BITS Pilani をはじめとする教育機関であり、大学が町の風土・文化を強く形づくっています。町には Birla Museum や寺院、小路や伝統的建築が点在し、学術都市としての穏やかな佇まいがあります。アクセスは鉄道直通駅を持たず、バスや車で主要都市と結ばれています。	2
第5回	アメリカ	【大学の世界展開カメリカ】 「アメリカの総合大学および第三の大都市シカゴで建築・芸術・半導体を学ぶ」 ／パデュー大学	3/1（日）～ 3/11（水） 定員：20人 （2～4年生対象） 参加費：38万円	◆パデュー大学の教員による講義 ◆パデューギャラリー、根岸博士博物館見学 ◆学内のRecWell(ジム)にてレクリエーション ◆日本語専攻の学生との交流 ◆シカゴ市内で世界的に有名な建築物見学、美術館等訪問 ◆シカゴで1泊予定	後日決定(ホテル、ゲストハウスを予定：1室2名)	【パデュー大学】 https://www.purdue.edu/ パデュー大学は1869年に設立されたインディアナ州の州立大学です。11のカレッジとスクールを擁し、50,000人以上の学生(留学生は10万人以上)が学んでいます。特に、工学と工学技術において優れた評判を持つ大学の一つであり、また、バスケットボールやアメリカンフットボールの試合が人気を集めています。	【インディアナ州】 アメリカ合衆国の中西部に位置する州であり、州の北部はミシガン湖に接しているため、水路交通が発達しています。インディアナ州の州都はインディアナポリス(Indianapolis)で、州内最大の都市でもあります。インディアナ州は製造業が盛んな州であり、自動車産業、航空宇宙産業、鉄鋼業などが特に重要な産業として挙げられます。 【シカゴ】 イリノイ州最大にして北アメリカ屈指の世界都市。国内ではニューヨークとロサンゼルスに次ぐ人口を持つ。シカゴは米国の航空拠点でもあり、鉄道の要衝でもある。摩天楼の発祥とされ、ダウントウンにはシアーズ・タワーなど数多くの個性的な高層ビルが聳え立つほか、シカゴ美術館(アメリカ三大美術館の一つ)、シカゴ劇場など歴史的な建築物も多い。	2
第6回	マレーシア	「マレーシアの多文化社会とマングローブから学ぶ、エコツーリズム」 /トウクアアブドゥルラーマン大学	3/1（日）～ 3/18（水） 定員：30人 参加費：29万円	◆マレーシアの多文化共生 ◆初級マレー語 ◆マレーシアの工業産業における日本との関係性 ◆チャイニーズオペラの歴史 ◆マングローブを視察 ◆ナイトマーケット見学 ◆Batu Malai Sri Murugan Temple, Batu Cavesを視察 ◆アポリジニ村を視察	INNSide by Meliá Kuala Lumpur(1室2名) 予定	【トウクアアブドゥルラーマン大学】 https://utar.edu.my/ 2002年設立の私立大学(Universiti Tunku Abdul Rahman, 通称UTAR)。マレーシアの初代大統領、トウク・アブドゥル・ラーマンにちなんで命名されました。カンパール(Kampar)とバンダルスンガイロン(Sungai Long)の2つのメインキャンパスを有しており、前者は理工系学部や研究機関が集まる主要キャンパス、後者はビジネス、法律、医学関連の学部が集まっています。	【クアラルンプール】 マレーシアの首都であり、最大の都市。マレー半島の西海岸に位置し、セランゴール州に囲まれているが、行政上は連邦直轄地として独立しています。クアラルンプール都市圏の人口は約180万人に達します。公用語はマレー語ですが、英語、中国語、タミル語なども広く話されます。1857年頃、スズ鉱山労働者がこの地域に定住したことをきっかけに、クアラルンプールは交易の拠点として発展をはじめました。赤道に近いため、熱帯雨林気候が特徴で、年間を通じて高温多湿になります。	2
第7回	中国	「世界最先端都市に学ぶイノベーションと共創」 /深圳大学	3月8日（日）～ 3月23日（月） 定員：20人 参加費：28万円	◆中国語・中国伝統文化体験コース ◆深圳市文化民族博物館 ◆深圳古城見学 ◆企業見学 ◆香港観光	大学近くのホテル予定	【深圳大学】 https://www.szu.edu.cn/ 深圳大学は 1983 年の設立以来、深圳経済特区とともに急速成長し、現在では中国有数の総合大学です。大学は南山区を中心に複数のキャンパスをもち、敷地面積は約 2.72 平方キロメートル。文理融合の教育体制、国家・省級の研究拠点、最先端の実験設備、豊富な電子図書館リソースなどが整備されています。理工系分野に強みを持つだけでなく、起業支援や産学連携にも力を入れており、学生には学問と実践を横断する学びの機会が豊富に提供されます。	【深圳市】 中国広東省南部に位置し、香港に隣接する深圳は、1980年に中国初の経済特区(SEZ)に指定されて以来、漁村から世界的都市へと飛躍的に発展してきました。人口は1,700万人を超え、経済規模・技術力ともに中国のトップ都市の一つに数えられています。 高度なインフラ、洗練された都市空間、高層ビルと緑地が混在する市街地、そして公共交通網の整備などが進んでおり、快適で近代的な都市生活が実現されています。技術・起業・金融を主要産業とし、Huawei・Tencent・DJJなどグローバル企業が拠点を置く「中国のシリコンバレー」としての顔も持っています。	2

（＊注）参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須)、パスポート申請費、現地交通費、お小遣い(食費含む)などががかかります。